

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 7 月 16 日 (2009.7.16)

【公開番号】特開 2007-26428 (P2007-26428A)
 【公開日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-004
 【出願番号】特願 2006-161835 (P2006-161835)
 【国際特許分類】

G 0 6 K 19/06 (2006.01)

G 0 6 K 7/10 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 19/00 E

G 0 6 K 7/10 P

【手続補正書】
 【提出日】平成 21 年 6 月 1 日 (2009.6.1)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

2 次的に配置した複数のセルに対するデータマークの表示によりデジタル情報が表現された 2 次元コードであって、

前記データマークは出力装置が保持する複数の色成分を組み合わせた色彩によって表示されること、

位置の基準としてセルに対して固定した位置関係で表示される位置決めマークは、前記データマークと同じ形状および大きさの画像パターンからなること、

前記位置決めマークは、前記データマークの表示に用いる複数の色成分を重ねた色彩によって表示されること、

を特徴とする 2 次元コード。

【請求項 2】

前記データマークおよび位置決めマークは、各マークが周囲を空白領域に囲まれて表示されること、

前記位置決めマークは黒色で表示され、かつ、前記空白領域は白色で表示されること、

前記データマークの色彩は、シアン、マゼンタ、イエローの組み合わせ、又は、レッド、グリーン、ブルーの組み合わせ、の何れかによって表示されること、

を特徴とする請求項 1 に記載の 2 次元コード。

【請求項 3】

前記データマークは、当該データマークを表示する割合が一定以上となるように処理が加えられた配置によって表示されること、

を特徴とする請求項 1 に記載の 2 次元コード。

【請求項 4】

2 次的に配置した複数のセルに対するデータマークの表示によりデジタル情報が表現された 2 次元コードを読み取るプログラムであって、

前記 2 次元コードを含む画像データにおいて、位置の基準としてセルに対して固定した位置関係で表示される位置決めマークと、当該位置決めマークと同じ形状および大きさの画像パターンからなるデータマークを、照合パターンを用いて照合しながら走査する同一

のプロセスを通して同時に検出すること、
を特徴とする２次元コード読取プログラム。

【請求項５】

検出されたデータマークと位置決めマークを含む複数のマークの集合から、画像データ
における相対的な位置関係に基づいて、前記位置決めマークを選出すること、

検出されたデータマークが属するセルを、選出された位置決めマークとの相対的な位置
関係を基に特定すること、

を特徴とする請求項４に記載の２次元コード読取プログラム。

【請求項６】

前記画像データにおいて各画素が保持する色成分に対応した複数の値を用いて新たな値
を導出し、導出された値を基に前記マークの検出を行うこと、

前記画像データにおいて複数のセルが含まれる画像領域を抽出し、抽出された画像領域
において前記マークの検出を行うこと、

を特徴とする請求項４に記載の２次元コード読取プログラム。